

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

加工された日付: 08.12.2022

製品コード: 245200WW

ページ 1 の 8

1 化学品及び会社情報

製品識別名

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

CAS番号: 101-97-3

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

以下の製造: エアケア製品 - 香水、フレグランス - 医薬品 - 化粧品、パーソナルケア用品 - 香料 - その他

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Axxence Aromatic GmbH	
街路名:	Tackenweide 28	
住所:	D-46446 Emmerich am Rhein	
電話番号:	+ 49 2822 68561 0	F A X 番号: + 49 2822 68561 39
電子メール:	info@axxence.com	
担当者:	Andreas Goertz	電話番号: + 49 2822 68561 37
電子メール:	andreas.goertz@axxence.com	
インターネット:	www.axxence.de	
担当部門:	QM - Regulatory Affairs	

警察署・消防署への非常通話番号: +49 2822 68561 99

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.8)

危険有害性カテゴリー:

急性毒性: 急性毒性 5

水生環境有害性: 水生環境急性有害性 2

危険有害性情報:

嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。

水生生物に毒性。

ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.8)

注意喚起語: 注意

危険有害性情報

H303 嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。

H401 水生生物に毒性。

危険の予防

P273 環境への放出を避けること。

P301+P317 飲み込んだ場合: 医師の診断を受けること。

P501 内容物/容器をに廃棄すること。

他の危険有害性

情報は何もない。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

加工された日付: 08.12.2022

製品コード: 245200WW

ページ 2 の 8

3 組成及び成分情報

化学物質

合計化学式: C10 H12 O2

分子量: 164,21

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.8))	
101-97-3	NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE	100 %
	Acute Tox. 5, Aquatic Acute 2; H303 H401	

4 応急措置

必要な応急手当の記述

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。

皮膚に付着した後に

十分な水で洗い流すこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

目に付着した後に

直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。

嚥下後

直ちに口をすすぎ、で1杯の水を飲む。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

加工された日付: 08.12.2022

製品コード: 245200WW

ページ 3 の 8

全般的な注意事項

個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

封じ込めおよび浄化方法と機材**浄化にあたって**

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意**安全な取扱いのための予防措置****安全取り扱い注意事項**

特別な予防措置は必要ではない。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚染された衣類を脱ぐこと。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。汚染された衣類を脱ぐこと。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件**倉庫と容器の需要**

容器は、密閉した状態を保つこと。

共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

8 ばく露防止及び保護措置**管理パラメーター****曝露防止****保護・衛生対策****眼/顔面用の保護具**

保護眼鏡/保護面を着用すること。

手の保護具

適切な手袋の種類: ブチルゴム / FKM (フッ化ゴム)

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければ

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

加工された日付: 08.12.2022

製品コード: 245200WW

ページ 4 の 8

ばならない。化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならぬ。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

防護衣の使用。

呼吸器の保護

呼吸用保護具を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液体の
色:	
融点/融解範囲:	-29,4 °C
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	229 °C
引火性	
固体/液体の:	非該当
ガス:	非該当
爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
引火点:	98,9 °C
発火点:	確定されていない
分解温度:	確定されていない
pH値:	確定されていない
水溶性:	1,2 g/L
(で 20 °C)	
溶媒に対する溶解性	
確定されていない	
n-オクタノール/水分分配係数:	2,28
蒸気圧:	0,227 hPa
(で 20 °C)	
蒸気圧:	1,47 hPa
(で 50 °C)	
密度 (で 20 °C):	1,03 g/cm ³
相対蒸気密度:	5,64
(で 20 °C)	

その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。しない 爆発の危険がある (に従って EU A.14

酸化特性

その製品は、(で) ない: 助燃性。

その他の安全性特性

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

加工された日付: 08.12.2022

製品コード: 245200WW

ページ 5 の 8

蒸発速度:

確定されていない

10 安定性及び反応性

反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

(一つも、何も、誰も) ない/ (一つも、何も、誰も) ない

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

嚥下したときは、健康に有害となるおそれがある。

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
101-97-3	NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE				
	経口の	LD50(50%致死量) 3300 mg/kg	ネズミ	REACH Registration	OECD 401
	皮膚の	LD50(50%致死量) >5000 mg/kg	イエウサギ	REACH Registration	OECD 402

刺激性及び腐食性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

感作性影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

加工された日付: 08.12.2022

製品コード: 245200WW

ページ 6 の 8

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

詳しい情報

この物質については、欧州議会・理事会規則No. 1272/2008 [CLP] にいう、危険物としての等級分類に該当しない。

12 環境影響情報

毒性

その製品は、(で) ない: 生態毒性。

CAS番号	化学名	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典	方法
101-97-3	NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 8,18 mg/l	96 h	ゼブラフィッシュ (Danio rerio)	REACH registration	OECD 203
	藻類毒性	ErC50 44,8 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	REACH Reagistration	OECD 201
	ミジンコ毒性	EC50 >45,5 mg/l	48 h	大ミジンコ	REACH registration	OECD 202

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名	方法	値	d	源泉、出典
		評価			
101-97-3	NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE				
		EU Method C.4-E	79%	28	REACH Registration
		Readily biodegradable			

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール/水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
101-97-3	NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE	2,36

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

内分泌かく乱特性

この物質は、非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有していない。

その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

加工された日付: 08.12.2022

製品コード: 245200WW

ページ 7 の 8

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。地下/土壌に至らせてはならない。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

<u>UN番号またはID番号:</u>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<u>正式の国連輸送名:</u>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<u>輸送における危険有害性クラス:</u>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<u>包装等級 (P G):</u>	No dangerous good in sense of this transport regulation.

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

<u>UN番号またはID番号:</u>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<u>正式の国連輸送名:</u>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<u>輸送における危険有害性クラス:</u>	No dangerous good in sense of this transport regulation.
<u>包装等級 (P G):</u>	No dangerous good in sense of this transport regulation.

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

国内規定情報

16 その他の情報

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

安全データシート

国際連合GHSに拠る

NATURAL ETHYL PHENYL ACETATE

加工された日付: 08.12.2022

製品コード: 245200WW

ページ 8 の 8

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

CLP: Classification, labelling and Packaging

REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals

GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals

UN: United Nations

DNEL: Derived No Effect Level

DMEL: Derived Minimal Effect Level

PNEC: Predicted No Effect Concentration

ATE: Acute toxicity estimate

LL50: Lethal loading, 50%

EL50: Effect loading, 50%

EC50: Effective Concentration 50%

ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate

NOEC: No Observed Effect Concentration

BCF: Bio-concentration factor

PBT: persistent, bioaccumulative, toxic

vPvB: very persistent, very bioaccumulative

RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail

ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)

EmS: Emergency Schedules

MFAG: Medical First Aid Guide

ICAO: International Civil Aviation Organization

MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships

IBC: Intermediate Bulk Container

VOC: Volatile Organic Compounds

SVHC: Substance of Very High Concern

略語および頭字語については、<http://abbrev.esdscom.eu> の表を参照

略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。